

## 登校時および登校後のルール

学校での集団感染防止のため、登校するにあたっては、次のルールを守ってください。  
一人ひとりが気を付けることで、安全に学校生活を送ることができます。自分勝手な行動をせず、みんながお互いのことを思いやり、気持ちよく過ごせるようにしましょう。

### 【登校時のルール】

- 必ず、登校前に自宅で検温し、健康観察を実施してください。
- 健康観察カードに、登校前の体温や健康状態を記入し、登校時に持参してください。  
校舎に入る前に記入内容の確認をします。忘れずに持参してください。  
※健康観察カードは、学校ブログに載せてありますので、印刷して使用してください。  
印刷できない場合は、メモ用紙等に5月11日以降の健康状態を記入して持参してください。  
(例：5月11日 36.5℃ 症状なし、5月12日 36.6℃ 症状なし、…)必要な人には印刷した健康観察カードを登校初日にお渡しします。
- 発熱がある場合や、発熱がなくても風邪症状(何らかの内科的な症状)がみられる場合は、登校せずに自宅で休養してください。その際、学校への電話連絡をお願いいたします。  
※一般的には37.5℃前後が目安です。しかし、平熱には個人差がありますので、平熱が低い人は、普段よりも1℃程度高い場合は、発熱と判断してもらうと良いでしょう。  
※登校しない日でも、毎日、健康観察を実施してください。
- 保健所等により自宅待機を要請(指示)されている場合や、家族や同居者が濃厚接触者に指定された場合は、登校を控えてください。その際、学校への電話連絡をお願いいたします。
- 自宅を出る時から帰宅するまで、必ず、マスクを着用してください。  
学校は集団生活の場ですので、感染拡大防止のためにご協力をお願いいたします。  
現在、入手が困難な状況が続いています。入手できない場合は、自分で工夫して作ってください。  
また、国から配布があった、学校用布製マスクも活用してください。
- こまめに手洗いを実施してください。ハンカチを忘れずに持参してください。  
手洗いは感染症対策の基本です。登校後、休み時間、トイレの後等、手洗いをしてください。手洗いを徹底することで、約100万個のウイルスを約数個(約0.0001%)まで減らすことができます  
また、濡れた手を衣服等で拭くことは厳禁です。ハンカチを忘れずに持参してください。  
<参考>手洗いの時間・回数による効果 ~残留ウイルス(残存率)~  
流水で15秒⇒約1万個(約1%)  
30秒もみ洗い+流水で15秒すすぎ⇒約100個(約0.01%)  
石鹸で60秒もみ洗い+流水で15秒すすぎ⇒約10個(約0.001%)  
石鹸で60秒もみ洗い+流水で15秒すすぎを2回繰り返す⇒約数個(約0.0001%)
- 免疫力を低下させないように努めましょう。しっかりと睡眠をとり、適度な運動やバランスのとれた食事を心がけましょう。

## 【登校後のルール】

○自分の座席以外には座らないでください。

物品の共用を避けるため、空いているからといって、自分の座席以外には座らないでください。

○人との距離を1～2m以上保ち、間近での会話を避けてください。

集団感染のリスクが高くなる「密接場面」や「密集場所」を作らないようにしてください。

○体調不良(内科的な訴え)が見られた場合は、早退の手続きを取らせていただきます。

※保健室での休養はできませんので、無理をして登校しないでください。

○自宅を出る時から帰宅するまで、必ず、マスクを着用してください。

○こまめに手洗いを実施してください。

手洗いは感染症対策の基本です。登校後、休み時間、トイレの後等、手洗いをしてください。

また、濡れた手を衣服等で拭くことは厳禁です。ハンカチで拭いてください。

## 【保健室での対応について】

○体調不良(内科的な訴え)が見られた場合は、早退の手続きを取らせていただきます。(保健室での休養はできません)

保健室で休養して様子を見るのではなく、早退して自宅で休養してもらうこととなります。感染拡大防止のための対応ですので、ご協力をお願いいたします。

※保健室での休養はできませんので、無理をして登校しないでください。

※早退させる場合は、保護者の方に連絡をします。学校からの連絡が常に取りれるようにしておいてください。(安全カードの緊急連絡先に変更がある場合は、担任にお知らせください)

※緊急連絡先に連絡をしても連絡が取れない場合は、生徒の状況を確認した上で、連絡が取れなくても帰宅させる場合があります。

○登校時のケガ等、外科的な対応についての変更はありません。

保健室で応急手当てを行い、必要に応じて、医療機関への搬送や保護者の方への連絡をさせていただきます。

○からだや心の悩みや相談についての対応についての変更はありません。

今まで通り、生徒や保護者の方からの相談を受け付けています。特に今は、長期間の臨時休業後の学校再開ですので、心身に不調が生じることは当然の反応です。一人で抱えずに一緒に考えていきましょう。

※保健室だけでなく、担任や顧問等、自分が相談しやすい先生に相談してください。